

# 入院診療計画書② 右人工膝関節手術 1P目

ID: 患者ID

氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付					
経過	入院日	手術前	手術後	1日後	2日後
目標	手術について理解できる	ボディイメージの変調を受け入れることができる	創部に問題がない 疼痛のコントロールができています	ADLの範囲の拡大ができる	関節可動域訓練ができる
注射		点滴			
投薬	持参薬を確認します。 薬剤師が薬の指導にうかがいます。	指定されたお薬だけ内服します。		痛み止めを内服します。	
検査	採血		採血	採血	
放射線			膝のX線撮影		
処置	手術部位の左右を示す印をつけます		酸素マスク、血栓予防の機械、心電図モニターをつけます。		傷の消毒をします。
	身長・体重測定	弾性ストッキングを履きます。			血液を排出させる管を抜きます
	輸血準備		膝の周りを冷やします。 創部に血液を排出するためのドレーンが入ります。		
食事		飲食禁止			
清潔	シャワー浴できます。	歯磨きは手術前に念入りに行ってください。	うがいはすることができます。	体を拭きます	
排泄		手術前にトイレを済ませてください。	排泄はベッド上です。 尿を排出する管が入ってくる事があります。		
活動	安静度  制限なし		ベッドで安静です。	痛みに合わせて車椅子乗車・歩行が可能です。 動作が安定するまで看護師が付き添います。	
	リハビリ			リハビリ開始	機械を使って膝関節の運動をします。
看護ケア	検温 午前・午後	検温 手術に行く前	帰室時、30分後、1、2時間後、 以降4時間毎に検温をします。 夜間も起こすことがあります。	検温 1日4回	
	足の痛み、動き、痺れがないか観察します。安全のため、ベッド柵を設置します。				
指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院・手術のオリエンテーション</li> <li>ネームバンドの説明と装着</li> <li>手術に必要な書類と物品を確認</li> <li>手術後はスリッパではなく履きやすい靴・靴べらを使います。必ず持参してください</li> <li>貴重品は金庫を御利用ください</li> <li>病院内は禁煙です</li> </ul> <p>※65歳以上の方は介護保険申請を検討してください</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点滴前に手術着に着替えます。</li> <li>8時半入室のかたは8時頃着替えを済ませます。</li> <li>眼鏡、コンタクトレンズ、義歯、アクセサリなどは外してください</li> <li>ご家族は手術の30分前に病棟にお越しください</li> <li>手術中は病棟でお待ちください</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>退院調整を行います。</li> <li>介護保険を申請してください。</li> <li>在宅、リハビリ病院、療養型病院への転院をご家族で相談してください</li> </ul> <p>※長期のリハビリ、転院を希望される場合は当院のケースワーカーが対応します 看護師にお申し付けください</p>	

# 入院診療計画書② 右人工膝関節手術 2P目

ID: 患者ID

氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付	~		~	
経過	3日後	4日後~14日後	15日後~17日後	18日後
目標	創部に問題がない 疼痛のコントロールができている ADLの範囲の拡大ができる 関節可動域訓練ができる			日常生活の注意点について理解できる
注射				
投薬				
検査		7日後 採血 14日後 採血		
放射線		10日後 膝のX線撮影		
処置	管を抜いた部分のガーゼを確認します。	14日後 抜糸	15日後 抜糸部分の傷を確認します。	
	膝の周りを冷やします。			
食事				
清潔	医師から許可があればシャワーに入ることができます。 必要時看護師が付き添います。			
排泄				
活動	安静度	痛みに合わせて車椅子乗車・歩行が可能です。動作が安定するまで看護師が付き添います。		
	リハビリ	機械を使って膝関節の運動をします。		
看護ケア	検温	午前・午後		
		足の痛み、動き、痺れがないか観察していきます。 安全のため、ベッド柵の使用をさせていただきます。		
指導	痛みが強いとき、車イスの乗り降り時に不安のある方は看護師を呼んでください。 リハビリ後は患部をよく冷やしてください。		術後15日後から18日後までに退院となります。 ネームバンドをはずします。 看護師から退院・次回外来についての説明があります。 キズが濡れないようにカバーすればシャワー浴ができます。 傷口からの出血が止まらない場合や高熱が出た場合は外来を受診してください。 退院は9時半頃です。	